

人材派遣大手のスタッフサービス(東京・千代田、佐藤勉社長)は九月から、派遣社員や登録者のキャリア形成の相談に乗る社員が「キャリアコンサルタント」の資格を取得できるよう支援する。人材派遣会社は新規登録者の不足に悩んでいる。派遣社員に的確に助言できる体制を構築して派遣社員の満足度を向上、登録者増を狙う。

派遣相談員の 資格取得支援

スタッフサービス



派遣社員らへの相談の質を高めて、同社での「働きやすさ」を追求する

的確な助言できる体制に

登録増に一役

対象になるのは、派遣社員や登録者からのキャリア形成や仕事に関する相談に応じるコーディネーター職。まずは首都圏の係長級約五十人の受講を促す。費用は会社側が全額負担する。

キャリアコンサルタント資格の一つ、「キャリア・デベロップメント・アドバイザー」の取得を

支援する。通信教育や通学講座を経て、資格試験を受け合格すれば有資格者になる。コーディネーターの資格取得状況をみて、係長級以下のコーディネーターへの拡大や首都圏以外のコーディネーターへの拡大も検討する。同社はコーディネーターを全国に約五百人抱え、派遣社員らの相談に電話や面談で対応している。新規登録者が不足する状況で、現在登録している人や派遣社員への相

▼キャリアコンサルタント 求職者などに対してカウンセリングを通じて適性診断や必要な職業訓練を施す。相談者の意見を聞き、適切な助言をするために心理学や雇用市場の現状についての知識などが不可欠だ。民間企業など複数の団体が独自に試験を作成、認定制度を作っている。

談の質を高める。希望する仕事への就業に向け適切に助言できるように

ば、派遣先企業と派遣社員のマッチングの精度向上につながるかとみてい

る。相談内容などを蓄積し、データとしても活用する。相談に来る人の悩みや求めに的確に答えられるコンサルティングのノウハウとして生かし、スタッフサービス独自の相談態勢充実にもつなげていく。